

# (福) 日本聴導犬協会 2022 年(令和 4 年)度 事業報告書

2022 (令和 4) 年 4 月 1 日～2023 (令和 5) 年 3 月 31 日まで

	<b>2022 年 事業報告書</b>
<b>I</b>	<b>I. 総論</b>
	<b>1. 聴導犬・介助犬事業:</b> Topics: 2023 年 1 月までに、 <b>東京支部</b> (八王子市)での訓練環境の整備ができました。 <b>高度な社会化と訓練に</b> 、JR 西日本、西東京バス、イオンスーパー、駅ビルセレオなどで、ご協力が得られました。その結果、 <b>関東方面での希望者(8) 様と急増しました。</b>
	<b>(1) 聴導犬&amp;介助犬訓練および認定試験</b> 22 年度の希望者様は 31 名様(含む 2 名様は介助犬希望)。  ① <b>希望者数など:</b> 予定:2022 年度認定試験受験者は 4 名様。 そのうち、2 名様は受験され、訓練基準および委員 7 名のうち 6 名の合格を受けたが、あと 1 名の受験を残して、中断しています。 ② 他の聴導犬希望 4 名様のうち 2 名様はこれまで 2 年間の訓練を受けられましたが、ご自身の事情で 2004 年に延期。 ③ 2022 年 12 月～ 希望者 2 名の面接後、合同訓練を開始しています。 ④ 予定:2023 年受験予定は 3 名様(問合せは 31 名様)。  <b>(2) 予定:リクルーティングのため:</b> ① 毎日更新⇒SNS(Facebook, Twitter)の充実を図っています。 ② 長野県共同募金会の助成決定:Wifi の環境強化を図る⇒ 20 年度～「コロナによる孤立感や、他人に頼りにくい状況が生まれたこと」で、希望者がいったん増加。しかし、長期に続くコロナ禍により、面接および訓練ができなかった。22 年度は問合せが 31 名に減少している。対策として Zoom 面接などをさらに充実させる。 ③ 希望者との情報保障のため、スタッフ全員での Zoom 手話教室を開催。うち 2 名が、手話 3 級試験に合格できました。  <b>(3) ユーザー向けリモート会議:</b> 隔離されたユーザーさんとの交流として、リモート会(手話通訳付き)を実施。応募者が限られたことから、今後の実施は未定。
	<b>(4) 補助犬認定委員:</b> ① 兵庫県の聴導犬認定委員を継続させていただいております。 ② 他団体からの認定試験委託はありませんでした。 ③ まだ受験者数が少なく年 1 回 2 月で実施ですが、今後は、10 月と翌年 2 月を予定。 ④ 認定試験マニュアルを作成する予定
<b>II</b>	<b>インターネット関連:</b>
	Topics: Wifi の充実のために、2023 (R5) 年度長野県共同募金会からの助成決定しました。 (1) 未実施⇒セールスフォースは継続的な顧客リストの整理の充実(事務方の 3 名が担当)をさ

らにバージョンアップ⇔対策として、**新スタッフを6月から採用予定**

(2) 未実施⇒会員限定特別 Facebook ページ開設ではなく**メルマガの内容充実**を図っています

(3)メルマガ配信:送信先 **1200名様に配信**。新目標:1500名様

(4)**CF**:大規模のクラウドファンディング(CF)と共に、小型のシンカブルで2回のバースデイドネーションを実施しました。(22年度は、①6月～302,657円 ②10月～362,166円。③キャンプファイヤー10月～11,025,747円 **CF関連の合計:11,690,570円**

(5)Zoom 講義:22年度 3校で実施。四条畷大学、帝京科学大学、大坂 ECO

(6)Youtube:しつけ講義動画配信中。継続的に配信中。

(7)お宝エイド:22年度 総額15万円。新規支援の形として、貴金属、ゲーム等が寄付になる

(8) Web研修:Zoom 手話=学院生およびスタッフ「手話3級試験に2名が合格」。ソーシャライザー7名様と学院生1名。スタッフ8名がユーザー1名受講中。

(9) ユーザー向け Zoom 相談室:1度実施。限られたユーザーのみが参加され、効果がなかったことから、個別に随時相談受付をしています。

### ■さらに充実させる SNS 活動

Topics:2023年(R5)度長野県共同募金会様からの助成決定=Wifiの充実を図るため、長野県共同募金に「Webでの聴導犬&介助犬講演会を全国の小中校への配信用設備」助成

(1) オンラインセミナーを増やす:例 22年度「クリステル・ヴィ・アンサンブル財団主催。4回の配信」継続的に閲覧可

(2) 動画「犬の問題行動の治し方」を限定 youtube で配信中

(3) SNSの集客数:Facebookなどにスタッフ4名と学院生が参加しSNSを盛り上げてくれています

Facebook 日本聴導犬協会: 21,194 いいね (21年 21523 いいね)

FB:有馬もと:トモダチ 1942、フォロワー2,385 (21年友達1915)

FB:日本聴導犬・介助犬訓練士学院 2038 フォロワー2018 (21年 2026 いいね)

FB 補助犬&候補犬&キャリアチェンジ犬の幸せ:727 いいね。72 フォロワー((21年 518 いいね)

FB 補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)ユーザーの会」と応援団: 1159 達成((1126 メンバー)

インスタグラム hearingdogfordeaf:496 達成 (21年 399 フォロワー)

Twitter(福)日本聴導犬協会:1637 達成 (21年1556 フォロワー)

・ベンチマーク(メルマガ):1200 達成 (21年 1029 宛先向け)

・その他、月1回のLive発信を実施できませんでした

### III 本部と事務所: 添付資料1

(1)東京支部<認可:2018年2月~>

・構成:施設長:MAYUMI(社会福祉法人施設長資格取得)。訓練業務委託1名

**目的が替わりました。**これまでは、毎月のパピークラスの実施時の拠点であり、面接や相談、聴導犬の初期訓練だけだったが、東京支部周辺でのパブリックアクセス(買い物、バス&電車乗車、飲食店)訓練への協力が得られ、**ユーザー合同訓練などの充実した訓練**ができました。

・関東方面の**希望者問合せが急増(8名様)**しました。

・実施内容:候補犬の社会化&訓練。希望者の体験、初期訓練、高度な訓練など訓練プロセスが可能となった。認定試験まじかの聴導犬希望者訓練および乗車&飲食店訓練などを実施。

① 利用件数:22年度34回 (21年度50。20年度50回。19年度156回)

・ユーザー訓練&アフターケア:78 (21年7)名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者面接:5回 (21年0回)</li> <li>・パピークラス:12回 (21年10回)</li> <li>・講演会:0回 (21年1回)</li> <li>・犬ケア:0回 (21年15回)</li> <li>・取材:11回 (21年3回)</li> <li>・その他(経理。労務など打合せなど) 2回 (22年0回 21年4回)</li> </ul>
	<p><b>(2)関西事務所:</b>支部候補地を検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長:Y様。訓練業務委託:0</li> </ul> <p>※コロナ禍のために、ほとんどの関西での活動が中止になりました。</p> <p>① 使用数:5回 (21年度12回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー訓練&amp;アフターケア:0回(21年0回)</li> <li>・希望者面接:0回 (21年0回)</li> <li>・パピークラス:1回 (22年1回。21年2回)</li> <li>・講演会など:1回 (21年3回)</li> <li>・犬ケア:0回 (21年6回)</li> <li>・取材:0回 (21年1回)</li> <li>その他:2回(22年0回)</li> </ul> <p>(※支部のための施設準備金として約3000万円を積み立てました。関西支部の契約ができるまでになりましたが、途中で、契約が中断されたました。その数か月後から起こるコロナ禍による経済難を振り返るにつけ「塞翁が馬」だったと、感謝しております。時期がきたら、再開予定)</p>
	<p><b>(3)本部:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内人員:計16名(訓練スタッフ&amp;犬ケア:6名+施設外5名(東京1名、関西2名、愛知1名、静岡1名)・事務スタッフ:4名。施設整備:1名) そのほか、定期ボランティア10名</li> </ul> <p>① 使用数:365日稼働のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者数1690 (21年1053名。20年779)名</li> <li>・ユーザー利用:29日49名様利用 (21年49回:うち4回希望者面談&amp;体験。20年38回)</li> <li>・パピークラス&amp;ProDog School 17 (21年11)回</li> <li>・講演会&amp;相談室(18回)+聴導犬クラブ(5回) 23回 (21年8回)</li> <li>・職場体験&amp;研修:9校49名 (21年4校30名。20年5校62名)</li> <li>・調査&amp;研究:3回 (21年5回。20年14回)</li> <li>・取材:9回 (21年10回。20年5回)</li> </ul>
<b>IV</b>	<b>収支報告</b>
	<p>Topics: CF: 22年度は3回のクラウド・ファンディング(CF)を社会情勢に合わせて3回実施: CF3回の合計:11,690,570円 (21年 <u>10,133,393円</u>。20年 <u>9,131,300円</u>)</p> <p>① 収入:総額57,260,671円 総額の内訳: ・社会福祉事業:49,650,985円 ・公益事業:5,220,186円 ・施設整備収入: 2,389,500円</p> <p>② 支出:総額59,571,766円 総額の内訳: ・社会福祉法人事業:48,170,909円・公益事業:6,264,377円 ・施設整備支出:5,136,480円</p>

	※2021 年度基本給半額給与 2 名 (有馬&まゆみ半額)分支払い
<b>V</b>	<b>助成金&amp;補助金</b>
	<p>(1) 補助金:育成委託事業:1 頭 150 万円予定していたが、22 年度は補助金なし (21 年度 愛知県 2 頭分 300 万円)</p> <p>(2) CF:3 回の総計 22 年度 11,690,570 円</p> <p>① シンカブルでバースデイドネーション・300,265 円:6 月～「進行性の眼病のために候補犬から PR 専門犬ひめ」</p> <p>② バースデイドネーション:362,166 円:10 月～「13 歳と 15 歳。医療費支援のお願いです PR 犬続けたい! らんちゃんとボクのために」</p> <p>③Campfire : <b>11,025,747 円</b> : 10 月～ 「命と才能を輝かす! 保護犬&amp;譲渡犬を「聴導犬&amp;介助犬」に育て、障がいを支えたい」 (21 年度 CF 総額 10,133,393 円)</p> <p>④campfire 『タッチ&amp;スマイル:全国への聴導犬と介助犬育成を、一緒に支えてください』 毎月クレジットカード募金 会員 20 名様 毎月約 22000 円頂戴できました。</p> <p>(3) 助成金:22 年度 2,640,000 円(※内訳:赤い羽根募金:2,240,000 円(犬浴室&amp;バルコニー改修)。霞会館助成:300,000 円(自走、電動車椅子2台) 宮田村:助成金 100,000 円)</p>
<b>VI</b>	<b>候補犬・協会所属犬: 添付資料2</b>
	<p>(1)協会犬予定: 33 頭 (21 年 34 頭)</p> <p>(2)新規候補犬予定: 7 頭 (20 年 5 頭)</p> <p>(3)聴導犬候補犬ネットワーク:</p> <p>① 20 カ所(全国の動物愛護センターならびに保護団体と繁殖家から合計 20 カ所。特に沖縄ワゴンズ・パートナーからの協力を得ている。</p> <p>② 新・候補犬:7 頭 (あつ、はじめ、なる。かな、まい、はく、るみ)</p> <p>(1) 新家族 (補助犬にならない候補犬の里親):リストを作成予定</p> <p>① 譲渡頭数:22 年度は 6 頭 (ちこ、のぞみ、たける。のこ、はる:21 年度は 7 頭)。</p> <p>(5)繁殖:より良い候補犬繁殖は、英国聴導犬協会での研修を 2019 年の 6 月に実施済み。身体的&amp;気質的に良い子がいた場合に、繁殖を実施する予定。</p>
	関係諸動物愛護団体との相互リンク→未定
<b>VII</b>	<b>公益事業(普及&amp;研修など)</b>
	<p>実施できませんでした⇒ 各地の聴力情報センターでのリモートデモへの協力依頼。 ・実施:すでに犬を飼われる聴覚障害の方にも「聴力ペットお手伝い犬」指導で聴導犬に繋げたい</p> <p>(1) デモ&amp;講演会:</p> <p>① 総数:22 年 26 回 (内訳:大学&amp;専校での講義:3 校 (21 年 4 校。20 年 5 校)。講演会&amp;講義&amp;研修など:23 回。 ※21 年 35(含:バスツアー5)回、19 年 291 回)</p> <p>② 職場体験&amp;研修: 受入れ 9 校 56 名 (22 年 7 校 36 名。21 年 5 校 30 名 20 年度 5 校 62 名)</p> <p>(2) 施設利用数:1690 名 (21 年 1053 名。20 年度 779 名)</p>

	<p>(3) ご来所デモのための資料充実、魅力的なチャリティグッズとして、トートバッグ作成。</p> <p>(4) 学院:15期生1名入学 (22年入学制3名のうち2名がスタッフ採用)</p> <p>(5) 販売継続中:獣医様向けのDVD発行: 『聴導犬&amp;介助犬の訓練ノウハウから学ぶ愛犬のしつけ』2月1日に発売。 <a href="https://medical-info.co.jp/.../vet_general/f-arima_01/">https://medical-info.co.jp/.../vet_general/f-arima_01/</a></p> <p>(6) 社会貢献&amp;調査&amp;研究:シニア・サポート犬の調査および育成事業の継続。 理事会で、正式事業として予算付けの認証を受けました。 ※主研究者の中島先生。「ヒトと動物の関係学会」でベストポスター発表賞受賞</p>
	<p>V:『全日本聴導犬ユーザーの会』との協働 ・8カ所(八王子2回、大阪2回、有明、愛知2、大分)で協力をあおぐ</p>
<b>VIII</b>	<b>助成金&amp;補助金</b>
	<p>(1) 補助金:育成委託事業:1頭150万円予定していたが、22年度は補助金なし (21年度 愛知県2頭分300万円)</p> <p>(2) CF:3回の総計 22年度 <b>11,690,570円</b></p> <p>①シンカブルでバースデイドネーション・300,265円:6月〜「進行性の眼病のために候補犬からPR専門犬ひめ」</p> <p>②362,166円:10月〜「13歳と15歳。医療費支援のお願いです PR犬続けたい! らんちゃんとおぼくのために」</p> <p>③Campfire: <b>11,025,747円</b>:10月〜「命と才能を輝かす! 保護犬&amp;譲渡犬を「聴導犬&amp;介助犬」に育て、障がいを支えたい」 (21年度 10,133,393円)</p> <p>(3) 助成金:22年度 2,640,000円 (※内訳:赤い羽根募金:2,240,000円(スタッフ用シャワー室改造)。霞会館助成:300,000円(自走、電動車椅子2台) 宮田村:助成金100,000円)</p>
<b>IX</b>	<b>教育への寄与</b>
	<p>◆日本聴導犬・介助犬訓練士学院:</p> <p>① 卒業生:22年度 第14期生 3名様入学、うち1名様がスタッフ採用。</p> <p>② 入学制:23年度 第15期生1名入学。</p> <p>◆職場体験&amp;研修生受入れ:9校56名 (22年度7校36名。21年5校30名)</p>
<b>X</b>	<b>公益事業:普及活動</b>
	<p>I:講演会&amp;講義</p> <p>(1) 講演会:26回 (21年35回)</p> <p>(2) 学校関係講義&amp;Zoom講義:3カ所 (21年4カ所)</p> <p>(3) 施設利用数:1690名 (含学院668名。21年1053名)</p> <p>(4) ご来所デモのための資料充実、魅力的なチャリティグッズとして トートバッグ作成</p> <p>(5) 学院へのリクルーティング:(21年度の研修生の中から、研修生2名様が日本聴導犬・介助犬訓練士学院12期、14期生に入学)</p>

XI	パブリシティ
	<p>I : SNS を活用した</p> <p>(1) 資金調達:22 年度 Goodmorning 日本聴導犬協会:11,690,570 円➡ 波及効果として➡ ① 物品支援増加 ② 新規支援者増加 ③ 取材増加につながりました。</p> <p>(2) 定期支援 GoodMorinig 日本聴導犬協会コミュニティ:19 名。(21 年 17 名)</p> <p>II :実施済み➡図書:企画を出版社に持込む</p> <p>III:実施済み➡動画配信を行う予定 youtube や Zoom などを利用して発信</p> <p>IV:獣医向け DVD 販売継続中</p>

## <添付資料 1 >

### 2022 年度稼働率：本部・東京支部・関西事務所、その他

総ユーザー(対面)=137 回。本部使用数 365 日ですが特別使用(ユーザー訓練&取材)は 29 日。  
 ユ:49 人。取材 9 回。東京支部使用数 33 日。ユ:78 名。取材 11 日。関西事務所の使用数 5 日。  
 用途はデモと PC など。その他、愛知県のユ AF:2 名で 10 日間。取材 2 日。  
 ※略:PC=パピークラス。AF=アフターケア。ユ=ユーザー訓練。

	本部			東京支部			関西事務所			その他
月	日数	ユ数	目的	日数	ユ数	目的	日数	ユ数	目的	内訳
4	6	13	取①	3	1	PC	1	0	PC	愛知ユ 4
5	1	1	取② 2	1	2	PC 取材①	0	0		
6	0	0		2	2	PC	0	0		
7	5	9	取材③ 4	2	4	PC 取材②	0	0		愛知ユ 1 取材①
8	1	1		2	6	PC	0	0		
9	0	0		2	7	PC	2	0	デモ	
10	3	4	取材④⑤	3	7	PC 取材③④	0	0		
11	3	3	取材⑥⑦	3	11	PC	2		エアドッ グ	愛知ユ 4 取材②
12	7	14	取材⑧⑨	4	7	PC 取材⑤⑥	0	0		
1	1	2		4	13	PC 取材⑦	0	0		
2	1	1		4	9	PC 取材⑧ 3	0	0		
3	1	1		3	9	PC	0	0		
合計	29	49		33	78		5	0		
	本部	ユ数	目的	東京	ユ数	目的	関西	ユ数	目的	その他

取材①	クリステル財団取材	取材①	坂上どうぶつ王国	取材①	ドキュメント
取材② 2 回	坂上どうぶつ王国	取材②	いぬのきもち	取材②	知立社協
取材③	24 時間テレビ	取材③	長野放送 TV		
取材④	記者会見:信毎、長野、ケーブル	取材④	BS 朝日介助犬		
取材⑤	長野放送	取材⑤	BS 朝日聴導犬		
取材⑥	BS 朝日聴導犬	取材⑥	カインズ		
取材⑦	読売新聞	取材⑦	BS 朝日聴導犬		
取材⑧	BS 朝日介助犬	取材⑧ 2 回	BS 朝日聴導犬		
取材⑨	BS 朝日聴導犬				

## <添付資料2>

### 2022 年度候補犬(22 年 3 月 3 日付け)

活動中 17 チーム(聴導犬 12 チーム。介助犬 5 チーム)。協会所属犬 31 頭のうち、様々な理由で協会で一生を終える犬 5 頭。PR 犬 9 頭。聴導犬候補犬 12 頭。介助犬候補 3 頭。新家族予定 7 頭。新家族マッチング中 3 頭。タンデム聴導犬みち&てい。聴導犬まる&こん&しょう&たく&もも&ぜん&はつ&なか。介助犬そん&モアナ&でん&アイボリー&ルフナ。★は役割にダブリあり。

	協会所属 犬	PR 犬	聴・候補 犬	介・候補 犬	新・家 族	移動	合計
1	だいすけ	★だいすけ	もも太郎	よし	みや		
2	らん	★らん	こう	Q 太郎	らく		
3	じん	★よし	ひさ	★こう	ひで		
4	わん	★わん	まお		りょう		
5	かる	★かる	すが		かい		
6	ひめ	★ひめ	あっ		しおの		
7	ひこ	★ひこ	はじめ		きき	■新家族⑤頭	
8	たま	★さん	かな			ちこ	
9		むく	まい			のぞみ	
10		なか	はく			はる	
11		★Q 太郎	るみ			たける	
12			なる			のこ	
13		シニアサポート				いずみ(マッチング)	
14		さん				6	
合計	8	3	12	3	7		33